

① 収用換地等及び特定事業の用地買収等の場合の所得の特別控除等に関する明細書

事業年度	・	・	法人名
------	---	---	-----

I 収用換地等の場合の所得の特別控除に関する明細書

譲渡資産の明細	公共事業者の名称	1		譲渡資産の帳簿価額	12	円
	公共事業者から買取り等の申出を受けた年月日	2	・	同上のうち補償金等の額に 対する部分の帳簿価額	13	
	収用換地等による譲渡年月日	3	・	譲渡経費の額の計算	支出した譲渡経費の額	14
	譲渡資産の種類	4			譲渡経費に充てるため 交付を受けた金額	15
取得した補償金等の額の計算	対価補償金及び清算金の額	5	円	差引譲渡経費の額 (14) - (15)	16	
	同上以外の補償金の額	6		同上のうち補償金等の 額に係る譲渡経費の額	17	
	収益補償金のうち対価補償金 に相当する部分の額					
	経費補償金のうち対価補償金 に相当する部分の額					
	移転補償金のうち対価補償金 に相当する部分の額	8		譲渡益の額 (9) + (10) - (11) - (12)又は(13) - (16)又は(17)	18	
取得した補償金等の額 (5) + (6) + (7) + (8)	9		当期前において設けた特別勘定の金額 で、当期において益金の額に算入して 特別控除の規定の適用を受ける金額	19		
特別控除に係る交換取得資産の価額	10		特別控除額の計算	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の 資産につき、5,000万円、2,000万円、1,500万 円及び800万円特別控除の規定並びに1,000万 円特別控除の規定の適用を受けた金額	20	
同上の交換取得資産につき 支払った交換差金の額	11		特別控除残額	5,000万円 - (20)	21	
			特別控除額	((18)又は(19)と(21)のうち少ない金額)	22	

II 特定事業の用地買収等の場合の所得の特別控除等に関する明細書

事業施行者等の名称	23		特定住宅地造成事業等の特別控除額のために土地等を譲渡した場合の特別控除額の計算	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の資産につき、 1,500万円特別控除の規定の適用を受けた金額	38	円
特定事業の用地買収等により譲渡した年月日	24	( ・ ・ ) ( ・ ・ )		1,500万円 - (38)	39	
取得した対価の額	25	円		当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の 資産につき、5,000万円、2,000万円、1,500万 円及び800万円特別控除の規定並びに1,000万 円特別控除の規定の適用を受けた金額	40	
交換取得資産の価額	26			特別控除残額 5,000万円 - (40)	41	
交換取得資産につき 支払った交換差金の額	27		特別控除額 (32)、(39)と(41)のうち少ない金額	42		
特定事業の用地買収等により 譲渡した部分の帳簿価額	28		農地保有の合理化のために農地等を譲渡した場合の特別控除額の計算	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の資産につき、 800万円特別控除の規定の適用を受けた金額	43	
支出した譲渡経費の額	29			800万円 - (43)	44	
譲渡経費の額の計算	30			当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の 資産につき、5,000万円、2,000万円、1,500万 円及び800万円特別控除の規定並びに1,000万 円特別控除の規定の適用を受けた金額	45	
譲渡経費に充てるため 交付を受けた金額						
差引譲渡経費の額 (29) - (30)	31			特別控除残額 5,000万円 - (45)	46	
譲渡益の額 (25) + (26) - (27) - (28) - (31)	32		特別控除額 (32)、(44)と(46)のうち少ない金額	47		
特定土地区画整理事業等の特別控除額のために土地等を譲渡した場合の特別控除額の計算	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の資産につき、 2,000万円特別控除の規定の適用を受けた金額	33	特長期の所有別土地除額を譲渡	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の資産につき、 1,000万円特別控除の規定の適用を受けた金額	48	
	2,000万円 - (33)	34		1,000万円 - (48)	49	
	当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の 資産につき、5,000万円、2,000万円、1,500万 円及び800万円特別控除の規定並びに1,000万 円特別控除の規定の適用を受けた金額	35		当該譲渡の日の属する年において譲渡した他の 資産につき、5,000万円、2,000万円、1,500万 円及び800万円特別控除の規定並びに1,000万 円特別控除の規定の適用を受けた金額	50	
	特別控除残額 5,000万円 - (35)	36		特別控除残額 5,000万円 - (50)	51	
	特別控除額 (32)、(34)と(36)のうち少ない金額	37		特別控除額 (32)、(49)と(51)のうち少ない金額	52	

## 別表十（五）の記載の仕方

### 1 収用換地等の場合の所得の特別控除に関する明細書

(1) この明細書は、法人が措置法第65条の2第1項、第2項又は第7項（収用換地等の場合の所得の特別控除）の規定の適用を受ける場合に記載します。

(2) 「譲渡資産の帳簿価額<sup>12</sup>」には、譲渡資産の譲渡直前の帳簿価額（減価償却超過額がある場合には、これを帳簿価額に加算する等税務計算上の金額）を記載します。

この場合において、資産の一部の譲渡等をしたときは、その資産のうち譲渡等をした部分に対応する金額を記載します。

### 2 特定事業の用地買収等の場合の所得の特別控除等に関する明細書

(1) この明細書は、法人が措置法第65条の3（特定

土地区画整理事業等のために土地等を譲渡した場合の所得の特別控除）、第65条の4（特定住宅地造成事業等のために土地等を譲渡した場合の所得の特別控除）、第65条の5（農地保有の合理化のために農地等を譲渡した場合の所得の特別控除）又は第65条の5の2（特定の長期所有土地等の所得の特別控除）の規定の適用を受ける場合に記載します。

(2) 「事業施行者等の名称<sup>23</sup>」には、措置法第65条の5の2の規定の適用を受ける場合には、記載を要しません。

(3) 「特定事業の用地買収等により譲渡した年月日<sup>24</sup>」の「（ ・ ・ ）」には、措置法第65条の5の2の規定の適用を受ける場合にのみ、その譲渡をした特定の長期所有土地等の取得年月日を記載します。